



KABUKI

彩蘭弥(Alaya)

多摩美術大学日本画専攻卒業

写楽の浮世絵、江戸兵衛のシルエットの中に現在の歌舞伎座を描きました。背景の定式幕の色は歌舞伎座タワーを表しています。中央区の歴史と今を表現しました。

和紙に和絵具、洋金箔(額有)

455×315mm



Ocean～光と共に～

キリコカ

明治学院大学文学部芸術学科美術史専攻卒業

築地と言えば、その名前の通り、海が埋め立てられ築かれた土地ということで、海に関する絵を描きました。日が明ける前に出る漁では、天気や海に差し込む太陽の光がとても重要になるかと思いますが、私の絵でも、光を描くというのは、永遠のテーマで、この絵でも水面に写る様々な光の変化、色の変化を表現しています。

キャンバスに油彩(額有)

442×350mm



風に吹かれて～柳とツツジ～

キリコカ

明治学院大学文学部芸術学科美術史専攻卒業

中央区の木と花は、中央区制40周年を記念して、昭和62年3月15日に柳とツツジに制定されましたが、この絵では、風に吹かれてゆらめく柳とツツジを抽象化し描きました。木々と花が持つ生命力を感じていただけたら幸いです。

キャンバスに油彩(額有)

442×350mm



Nihombashi

高野 光

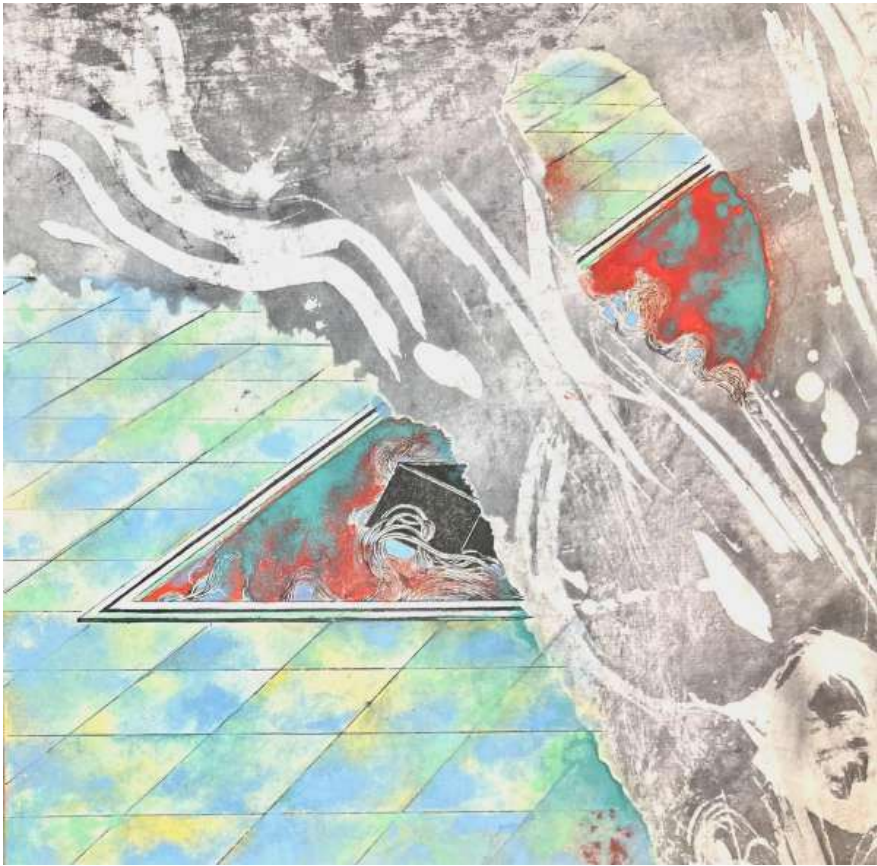
武蔵野美術大学 大学院造形研究科修士課程
絵画専攻油絵コース修了

古きもの・新しきものが並び立つ
日本橋の街並み。

写真(額有)

エディション：1/1

423×347mm



境

楽嘉怡

東京藝術大学文化財保存学保存修復日本画研究室修了

お風呂を描くのが好きです。
この作品は、中央区にある「月島温泉」とい
う銭湯に行き、お風呂の物語を想像しながら、
描きました。

宣紙、墨、岩絵具、水干

202×200mm



境 II

楽嘉怡

東京藝術大学文化財保存学保存修復日本画研究室修了

お風呂を描くのが好きです。
この作品は、中央区にある「月島温泉」とい
う銭湯に行き、お風呂の物語を想像しながら、
描きました。

宣紙、墨、岩絵具、水干

202×200mm



日本橋(ガラス絵)

平野 えり

武蔵野美術大学油絵学科絵画コース卒業

言葉に表しきれない日々の想いを線に込め、死生観を制作のテーマとして描いています。ガラス絵は、客観的な要素を重視し制作しています。

油彩、親和金箔、銀箔、アルミ箔(額有)

184×230mm



木製パネル、アクリル絵具、銀箔

72×360×50mm

これって、なに

Neinei

多摩美術大学博士後期課程修了

東京都中央区築地にある浄土真宗本願寺は東京都における代表的な寺院の一つです。浄土真宗は「出会いを大切」に捉えている仏教です。そこから、インスピレーションをもらって、「これって、なに」の作品を作りました。

限られた人生の中で後悔しないように、いつも疑問を忘れずに持ちながら、新しいもの・ことに出会って、豊かな人生を過ごしていきましょうという願いを伝えたいです。

細長いキャンバスで描いた東京少女は立体作品か、平面作品か？という思いで、お楽しみください。